

数学

テーマ： _____

評価者： _____

評価項目と評価の内容

球陽高校 SS 理数探究Ⅱ 発表(数学)評価用ルーブリック

身につけさせたい力		Excellent(5)	Good(4)	Developing(3)
主体的な探究心	定義と命題の設定	研究の発展的な内容も表現することができる。	研究の内容を命題に、またそれに必要な定義を与えることができる。	これから定義と命題を設定する。
	研究の歴史的な背景	研究の今後の展望も示されている。	研究の歴史的な背景が調べられている。	これから研究の歴史的な背景を調べる。
論理的思考力 表現力	論理性	研究の発展的な内容も証明することができる。	命題を証明することができる。	これから命題を証明する。
	表現力	聴衆は発表に魅了されている。	聴衆は発表を理解することができる。必要に応じて図やグラフ等が使用されている。	聴衆は発表を理解することが難しい。
対話的な協働実践力	質問応答	質問に対する回答は研究内容の理解に基づいた詳細なものである。	質問に回答することができる。	質問に回答できない、質問の意図とは無関係の回答が目立つ。
	チーム力	グループのメンバーが等しく活躍する機会をつくりながら、チームで協力して発表することができる。	たどたどしいところもあるが、チームで協力しながら発表することができる。	研究内容の把握に偏りがあり、チーム全体で発表に臨めていない。

総合得点

/ 30

研究や発表に対するコメントなど